

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

計画の名称	米原市における良好な水環境の形成、総合的な浸水対策の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	米原市													
計画の目標	米原市における快適な暮らしと良好な水環境の提供を長期にわたって実現するための基盤整備を図る。 米原市の管路施設の防災・減災対策を実施し、地震や浸水等の災害に強い下水道の構築を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,234	A	1,234	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.72	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
1	下水道による都市浸水対策の達成率を39.6% (H28) から40.5% (H32) に向上させる。 下水道による都市浸水対策達成率 おおむね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積 (ha) / 都市浸水を実施すべき区域の面積 (ha) ×100	39%	39%	41%
2	米原市下水道長寿命化計画において、下水道施設の主要設備の経年化率を118.6% (H28) から97.6% (H32) に改善する。 下水道施設の主要設備の経年化率 主要設備の経過年数の総計 (年) / 主要設備の目標耐用年数の総計 (年) ×100	119%	106%	98%
3	米原市下水道総合地震対策計画において、広域避難所における地震時の下水道機能確保率を0% (H28) から25.5% (H32) に向上させる。 広域避難所における地震時の下水道機能確保率 総合地震対策工事によって、地震時における下水道管路の流下能力が確保できているエリア内の広域避難所の総収容人数 (人) / 米原市内広域避難所の総収容人数 (人) ×100	0%	15%	26%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 雨水）	新設	長岡第1排水区等	雨水渠工事・設計 φ1350mm L=0.4km、U300×300～U700× 500 1500×1000 L=4.1km	米原市	■	■	■	■	■	777		—	
	A07-002	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 污水）	改築	米原市公共下水道長寿 命化計画策定および実施	管路施設（マンホールポン プ施設含む）	米原市	■	■	■	■	■	137		策定済	
		長寿命化計画																		
	A07-003	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 污水）	新設	米原市公共下水道総合 地震対策実施	マンホール浮上防止工 104基 、可とう性継手工 186基	米原市	■	■	■	■	■	198		策定済	
		総合地震対策計画																		
	A07-004	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 污水）	改築	米原市公共下水道スト ックマネジメント計画策 定および実施（点検調査 等を含む）	管路施設（マンホールポン プ施設含む）	米原市	■	■	■	■	■	102		策定中	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-005	下水道	一般	米原市	直接	米原市	ポン プ 場	改築	醒ヶ井真空ステーション 、外2施設 ポンプ場の 耐水化（逆止弁、外）	逆止弁、外	米原市			■	■	■	20		—	
											小計						1,234			

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H28	H29	H30	H31	H32													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 雨水）	新設	長岡第1排水区等	雨水渠工事・設計 φ1350mm L=0.4km、U300×300～U700× 500 1500×1000 L=4.1km	米原市	■	■	■	■	■	777		－
	A07-002	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 汚水）	改築	米原市公共下水道長寿命 化計画策定および実施	管路施設（マンホールポンプ 施設含む）	米原市	■	■	■	■	■	137		策定済
		長寿命化計画																	
	A07-003	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 汚水）	新設	米原市公共下水道総合地 震対策実施	マンホール浮上防止工 104基 、可とう性継手工 186基	米原市	■	■	■	■	■	198		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（ 汚水）	改築	米原市公共下水道ストック マネジメント計画策定 および実施（点検調査等 を含む）	管路施設（マンホールポンプ 施設含む）	米原市	■	■	■	■	■	102		策定中
ストックマネジメント計画																			
A07-005	下水道	一般	米原市	直接	米原市	ポンプ 場	改築	醒ヶ井真空ステーション 、外2施設 ポンプ場の 耐水化（逆止弁、外）	逆止弁、外	米原市				■	■	■	20		－
											小計						1,234		

A 基幹事業

[illegible]

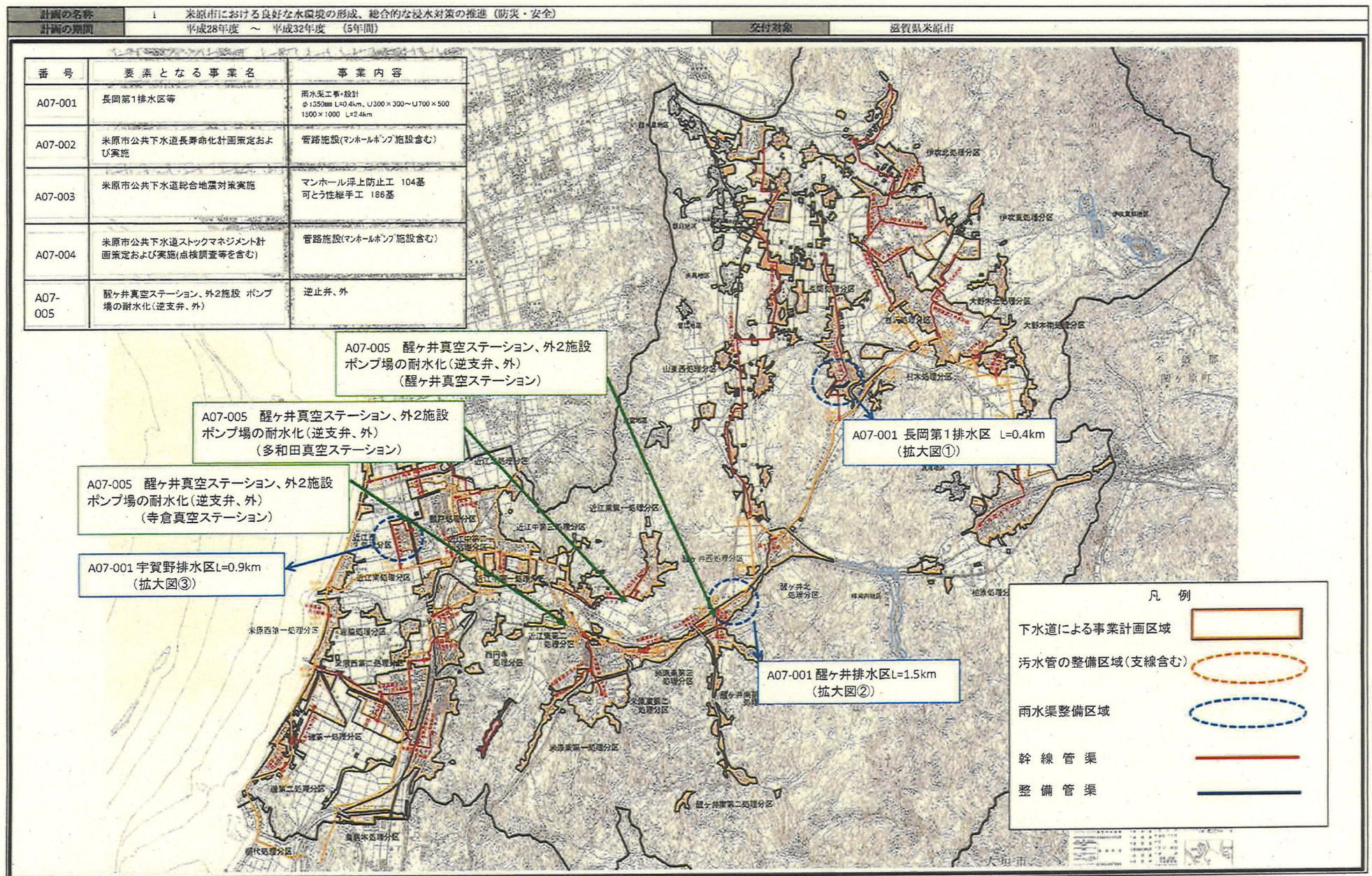
C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	米原市	直接	米原市	管渠（	新設	下水道業務継続計画策定	下水道業務継続計画策定 1	米原市		■				9		－
		管路の耐震化に併せて業務継続計画を策定することで、災害対策効果を向上させることができる。																	
		総合地震対策計画																	
												小計						9	
											合計						9		

交付金の執行状況

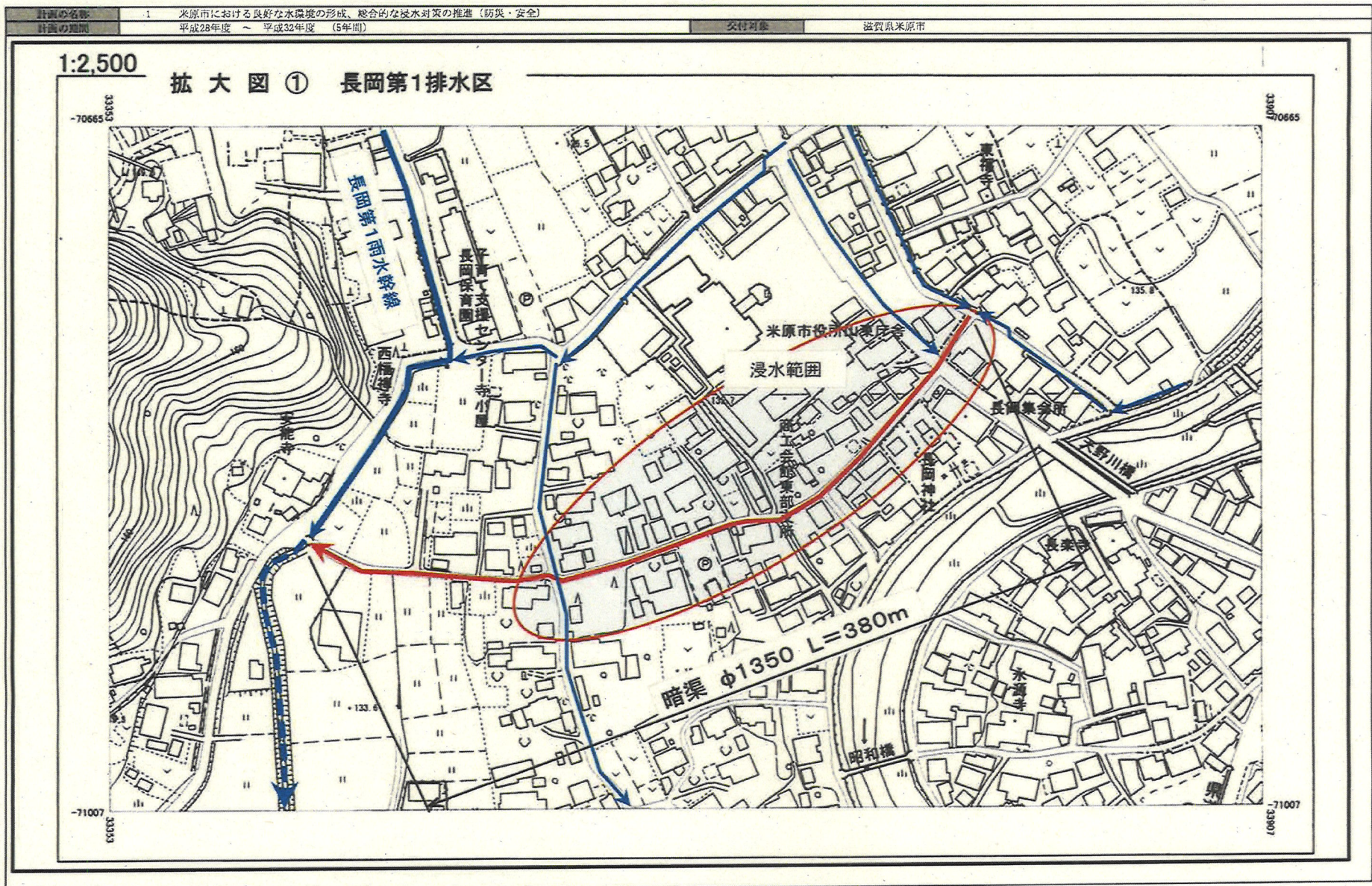
(単位：百万円)

	H28	H29	H30		
配分額 (a)	274	52	72		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	274	52	72		
前年度からの繰越額 (d)	13	110	14		
支払済額 (e)	177	148	38		
翌年度繰越額 (f)	110	14	48		
うち未契約繰越額 (g)	9	14	24		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	3.13	8.64	27.9		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			計画に関する諸条件ア通行 規制機関		

(参考図面)

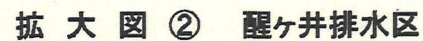


(参考様式3) 参考図面



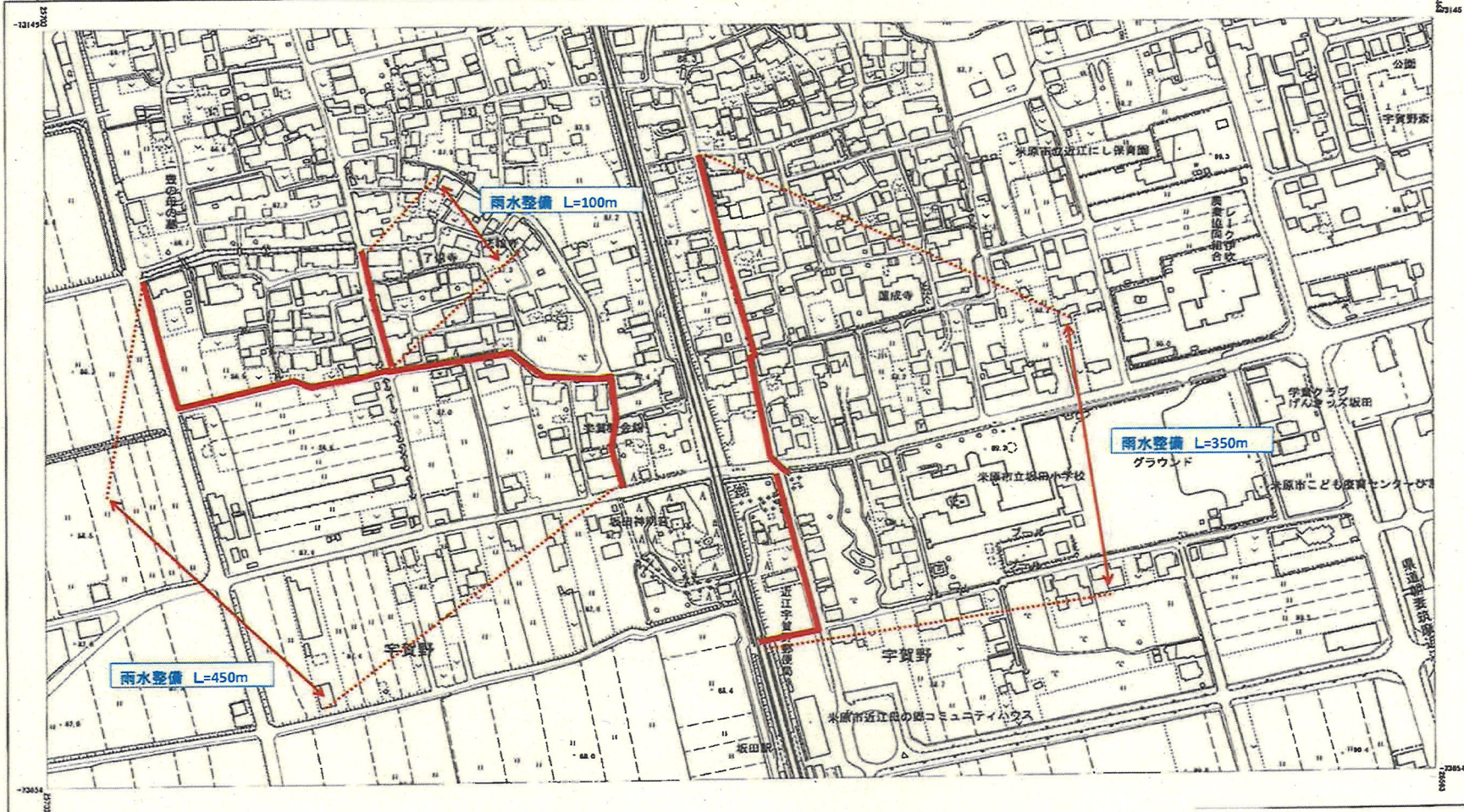
計画の名称	1	米
計画の期間		年

交付対象	滋賀県米原市
------	--------

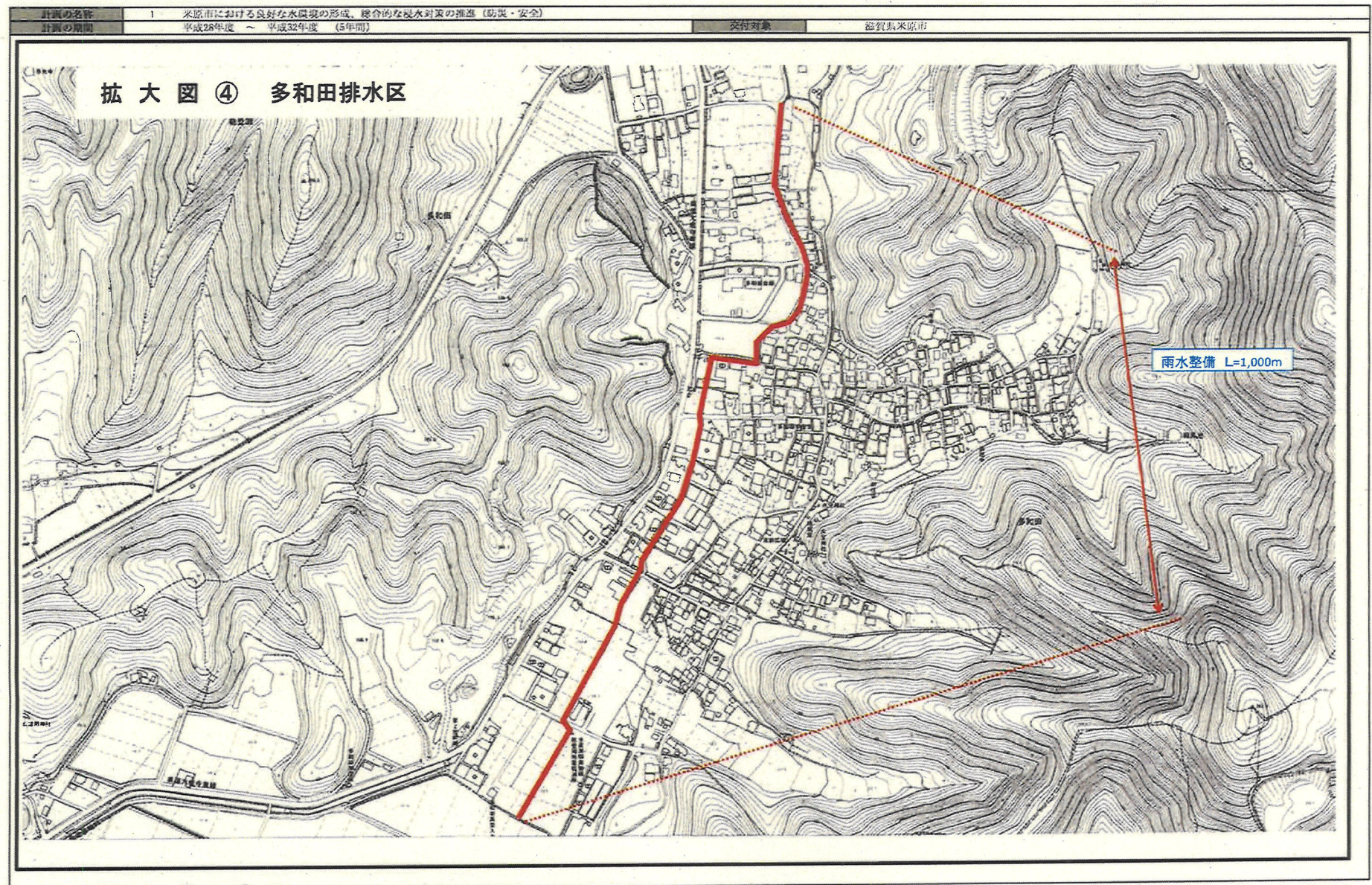


[illegible]

擴大圖 ③ 宇賀野排水区



(参考様式3) 参考図面



社会資本総合整備計画チェックシート

(滋賀県米原市下水道事業(汚水))

計画の名称: 米原市における良好な水環境の形成、総合的な治水対策の推進(防災・安全)

事業主体名: 米原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1) 基本方針(汚水処理施設整備構想、流総計画等)と適合している。	☐
2) 上位計画(事業認可等)と整合性が確保されている。	☐
②地域の課題への対応	
1) 地元情勢の変化を踏まえている。	☐
2) 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	☐
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	☐
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	☐
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	☐
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	☐
④事業の効果	
1) 費用対効果について十分に効果がある。	☐
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	☐
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 供用開始区域の接続率の向上が見込まれる。	☐
2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	☐
3) 地元住民の同意や要望がある。	☐
4) 事業実施のための環境整備が図られている。	☐

社会資本総合整備計画チェックシート

(滋賀県米原市下水道事業(雨水))

計画の名称: 米原市における良好な水環境の形成、総合的な洪水対策の推進(防災・安全)

事業主体名 米原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1) 基本方針と適合している。	○
2) 上位計画(事業認可等)と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地元情勢の変化を踏まえている。	○
2) 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 費用対効果について十分に効果がある。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 地元住民の同意や要望がある。	○
3) 事業実施のための環境整備が図られている。	○